

平成29年度 地方創生関連予算(案)について

本市は、女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、地方創生の「成功モデル都市」を目指すため、産・官・学・金・労・言・住が一体となり、「オール北九州」で地方創生の推進に取り組んでいます。

平成29年度は、本市における地方創生を深化させていくため、218事業（約340億円）の事業に取り組みます。

予算総額

218事業 約340億円

（ うち、地方創生推進交付金活用事業
 ⇒ 20事業 7億3,165万円 ）

政策パッケージ（5つの柱）ごとの主な取組内容

I 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする(80事業 約40億円)

① **新規** 北九州市未来人材支援基金設置事業

【予算額：260,000千円 担当課：企画調整局企画課 582-2064】

北九州市内の企業で中長期的に活躍し、本市の産業を担う人材を全国から確保・育成することを目的に、市内企業への就職と定住を条件に奨学金の返還を支援する。

② 地方創生インターンシップ事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：10,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

市内学生に加え東京圏等の大学生を対象とした地元企業でのインターンシップを実施することで、若者の地元就職や人材還流を促進する。

③ **新規** ハッピーライフ・ハッピーワーク事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：7,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

生涯の賃金や、衣食住にかかる経費についてシミュレーションを作成し、豊かな暮らしが地方で実現できることを紹介することで、若者の地元就職促進を図る。

④ 北九州ゆめみらいワーク事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：35,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

高校生や大学生等を対象に、地元企業の仕事内容や地元大学のゼミ等について、直接体験できるイベントを実施する。

⑤ 北九州空港路線誘致事業

【予算額：372,625千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港に、新規の国際・国内定期便を誘致するために、運航経費の助成や新規路線の定着を図るための事業を実施する。

⑥ 北九州空港航空貨物拠点化事業

【予算額：93,769千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

航空貨物拠点化に向けて、滑走路延伸を見据えた実績づくりのため、航空貨物の定期便の誘致や集貨促進を図る。

⑦ 北九州スタートアップ促進事業

【予算額：5,000千円 担当課：産業経済局産業政策課 582-2299】

「日本一起業しやすいまち」を目指し、産学金官が連携した相談・交流の場づくり等、起業環境の整備の更なる充実を図る。

⑧ **新規** IoTメイカース創出プロジェクト

【予算額：6,000千円 担当課：産業経済局産業政策課 582-2299】

ベンチャー企業等によるアイデアコンテストを実施し、大手企業や市内中小企業・北九州高専と連携した試作品製作支援、クラウドファンディングなどの新しい資金調達支援などを行い、事業化を強力的にサポートする。

⑨ **新規** ロボット・IoT・AIを活用した生産性向上支援事業

【予算額：15,000千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

今後の実用化・普及が見込まれる新産業（ロボット・IoT・AI）に関して、地元中小企業への積極的な導入支援策を講じることで、生産性向上や競争力の強化を図る。

⑩ 航空機産業誘致促進事業

【予算額：2,500千円 担当課：産業経済局企業立地支援課 582-2065】

今後成長が期待される航空機産業の誘致促進を図るため、航空機の生産拠点の誘致に向けた環境整備や、航空機産業への市内企業の参入に向けた支援を行う。

⑪ **新規** 国際ビジネス人材獲得地元企業応援事業

【予算額：3,000千円 担当課：産業経済局国際ビジネス政策課 551-3605】

海外事業展開を目指す市内中小企業の喫緊の課題である国際ビジネス人材の確保を目的として、外国人留学生のインターンシップを始め、受入れ中のコンサルティングなどのトータルサポート事業を実施することにより、外国人留学生の地元就職促進と本市の人口減少緩和を目指す。

⑫ 次世代自動車産業拠点化事業

【予算額：4,466千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

次世代自動車産業の拠点化を推進するため、学術研究都市への研究開発部門の誘致や地元企業の競争力強化を図る。

⑬ 次世代資源・エネルギーシステム創生事業

【予算額：75,400千円 担当課：環境局地域エネルギー推進課 582-2238】

「低炭素で安定したエネルギーを創り賢く使うまちづくりの推進」「災害に強いまちづくりへの寄与」「エネルギー産業の振興」「日本を牽引する先進的取組みの実践」を進めるために、再生可能エネルギー導入促進等に向けた事業を実施する。

⑭ 水素エネルギー社会構築推進事業

【予算額：5,027千円 担当課：環境局水素社会創造課 582-2787】

水素エネルギーの社会への浸透を目指し、「スマート水素ステーション（SHS）の継続実証」、「本市の先導的な取組みの情報発信」、「福岡県等とのネットワーク構築」等を実施する。

⑮ アジア低炭素化センター推進事業

【予算額：31,469千円 担当課：環境局環境国際戦略課 662-4020】

アジア低炭素化センターの事業を推進し、環境に関する多様な技術や社会システム等を海外に輸出することで、地域経済の活性化を推進する。

Ⅱ 北九州市への新しいひとの流れをつくる(38事業 約31億円)

①北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト

【予算額：24,550千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市へのU・Iターン就職希望者に対する地元企業の求人情報の提供や転職相談、職業紹介等の支援を総合的に実施する。

②**新規** (仮称)北九州市学園祭 in Tokyo」開催事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：20,000千円 担当課：企画調整局東京事務所 03-6213-0093】

首都圏に進学・就職している本市出身の若い世代に向けて、北九州市の食や住環境、地元企業の魅力を紹介するイベントを都内で開催することで、Uターンへの機運を高めるとともに首都圏でのネットワーク構築を図る。

③シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：26,750千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市にゆかりのある首都圏企業の退職予定者と市内企業の人材ニーズとのマッチングを効率・効果的に実施するための仕組みづくり等を行い、シニア・ハローワークと連携して、首都圏等から本市への人材還流を促進する。

④**新規** シニアインターンシップ・お試し転勤事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：2,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

「セカンドキャリア支援プロジェクト」の効果を高めるため、市内企業での就労体験として「シニアインターンシップ・お試し転勤」をモデル実施するもの。

⑤学生の地元就職促進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：8,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

大学生等の地元就職を促進し、地元中小企業の人材確保を支援する。民間就職情報サイトを活用し、北九州市での就職の魅力、地元就職のメリットを発信し、地元企業とのマッチング機会を創出する。

⑥ **新規** 情報発信強化推進事業

【予算額：40,000 千円 担当課：広報室広報課 582-2236】

“首都圏をはじめとした市外”へ向けた本市の魅力発信及び“若者層”へ向けた情報発信を、各事業担当部署や東京事務所との連携、民間力の活用及び自主媒体の強化を図ることにより戦略的に展開する。

⑦ 定住・移住促進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：55,500 千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

定住・移住の促進を図るため、本市の魅力発信、移住相談対応の充実、本市に移住してもらうための受入れ体制の強化、「北九州市版生涯活躍のまち」の推進など取組を実施する。

⑧ 住むなら北九州 定住・移住推進の取組み

【予算額：82,300 千円 担当課：建築都市局住宅計画課 582-2592】

本市への定住・移住を強力に推進するため、市外から移住する世帯に対し街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助する。平成 29 年度は、新たに、「新卒者が U・I ターン応援企業等に就職するための転居」、「市内居住の新婚世帯による住宅取得」及び「市内に建設する社宅」について、費用の一部を補助する。

⑨ 子どもひまわり学習塾 事業

【予算額：170,000 千円 担当課：教育委員会学力・体力向上推進室 582-3445】

児童生徒の主体的な学習習慣や、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」の対象校を拡充して実施する。

⑩ 英語教育の充実

【予算額：355,989 千円 担当課：教育委員会指導第一課 582-2368】

英語・外国語活動の指導を充実するため、英語のリーディングスクールに ALT（外国語指導助手）を拡充配置するなど、英語を使ったコミュニケーション活動を推進する。また、文部科学省が行う英語教育推進リーダー中央研修に教員を派遣するなど、教員の指導力・英語力の向上を図り、英語・外国語活動の充実を図る。

⑪ 高齢者いきがい活動ステーション連携事業 地方創生推進交付金活用事業

【予算額：1,000千円 担当課：保健福祉局長寿社会対策課 582-2407】

「いきがい活動ステーション」と「定住・移住の促進」の取組とが連携し、首都圏等への情報発信、年長者大学校などの体験講座を実施することにより、首都圏等からの定住・移住を促し、高齢者が生涯活躍できるまちづくりを進める。

⑫ TGC北九州2017 開催事業

【予算額：39,000千円 担当課：産業経済局MICE推進課 551-8152】

「東京ガールズコレクション」とコラボレーションしたファッションイベントを開催するとともに、商業施設や商店街、NPO法人等と連携した関連イベントを開催し、地域の活性化や人材の育成を促進する。

⑬ 小倉城周辺魅力向上事業

【予算額：199,000千円 担当課：企画調整局都市マネジメント政策課 582-2076】

本市を代表する観光資源である小倉城周辺の魅力向上を図り、外国人観光客をはじめ、国内外からの観光客増に向けた取り組みを行う。

⑭ 新規 クルーズ船誘致事業 地方創生推進交付金活用事業

【予算額：100,000千円 担当課：港湾空港局クルーズ交流課 321-5939】

ひびきコンテナターミナルへの大型クルーズ船の寄港時、警備員の配置やシャトルバス運行による安全対策等を実施するとともに、船社等へのセールス・招へい活動による、国内外のクルーズ船の寄港を促進する。

Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる(41事業 約254億円)

①ウーマンワークカフェ北九州運営事業

【予算額：30,000千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

就業、キャリアアップ、創業、子育てとの両立などについて、国・県・市の3者が緊密に連携し、女性の職業生活における活躍をワンストップで総合的に支援する「ウーマンワークカフェ北九州」を運営する。

②新規 女性創業応援団事業

【予算額：15,000千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

日本一女性が創業しやすいまちを目指し、民間企業等が中心となって、女性創業を応援する団体を結成することに伴い、運営費等の一部を支援する。

③ワーク・ライフ・バランス推進事業

【予算額：10,519千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

多様な働き方や暮らし方を選択でき、活力ある豊かな社会の実現を目指して、企業等の取組みの支援や広報・啓発などワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進を図る。

④女性輝き！推進事業

【予算額：17,000千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

女性の活躍を推進するため、女性管理職のスキルアップや企業横断的なネットワーク、女性創業の相談会や交流会等を実施するとともに、企業の経営層や管理監督者の意識改革（イクボス）につながる取組みを行う。また、ウーマンワークカフェ北九州の開設1周年を記念し、国・県・市で共同イベントを実施する。

⑤子育てに関する情報提供の充実・PR（うち WEBを活用した首都圏向けPR）

【予算額：1,000千円 担当課：子ども家庭局総務企画課 582-2280】

首都圏在住の子育て世帯に対し、スマホやPCを媒体とした広告を打ち、本市の子育て環境の魅力をPRする。

⑥ひとり親家庭の自立応援事業

【予算額：26,790千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

ひとり親家庭の経済的な自立を促進するため、資格取得のために支給している「高等職業訓練促進給付金」に加えて、市独自の給付金を支給する。

⑦放課後児童クラブの管理運営

【予算額：2,273,638千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

放課後児童クラブについて、利用を希望する児童を円滑に受け入れるとともに、児童への対応を充実するため、放課後児童クラブアドバイザーや巡回カウンセラーの派遣等を行う。

⑧ペリネイタルビジット事業

【予算額：10,000千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

ペリネイタルビジット（産科医の紹介で妊産婦が小児科医と出会うことにより、育児のアドバイスを受ける）の利用促進を図る。

⑨若者のための応援環境づくり推進事業（うち 若者に対する結婚支援事業）

【予算額：1,000千円 担当課：子ども家庭局青少年課 582-2392】

結婚、妊娠、出産、子育て、仕事を含めた将来設計について考えるセミナーを開催するなど、若者の結婚に対する意識の醸成を図る。

IV 時代に合った魅力的な都市をつくる(51事業 約13億円)

①日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業

【予算額：15,663千円

担当課：市民文化スポーツ局安全・安心推進課 582-2911】

防犯活動の参加者拡大や本市の刑法犯認知件数の減少など、安全・安心条例行動計画の目標を達成するため、事業者や学生等の自主防犯活動の活性化を図るとともに、本市の安全・安心に関する取組を市内外へ発信する。また、警察、関係団体等と連携し、安全・安心なまちづくりを推進する。

②老朽空き家等除却促進事業

【予算額：90,000千円 担当課：建築都市局空き家対策推進室 582-2918】

安全で安心な居住環境の実現を図るため、一定基準を満たす老朽空き家等について、除却費用の一部を補助する。平成29年度は、危険度が高い空き家の除却を促進するため、補助対象となる危険家屋の基準の一部の見直しを行う。

③北九州文学サロン管理運営事業(旧・文学の街・北九州発信事業)

【予算額：12,000千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2391】

平成29年3月25日に開設予定の「北九州文学サロン」の管理運営を行い、施設の利用促進を図る様々な取り組みを実施しながら、「文学の街・北九州」を発信する。

④優れた文化・芸術との“出会い”創造事業

【予算額：18,000千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2391】

感受性の豊かな幼少時から優れた音楽や美術、伝統芸能等を体験する機会を多く創造するため、学校における^{まじり}箏などの伝統芸能の体験授業を充実するとともに、放課後児童クラブ等での音楽アウトリーチ事業を実施する。

⑤夢・スポーツ振興事業

【予算額：8,000千円 担当課：市民文化スポーツ局スポーツ振興課 582-2395】

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、国際・全国大会で活躍する選手を育成するため、選手個々の能力を高める事業を実施する。

⑥リノベーションまちづくり推進事業

【予算額：10,750千円 担当課：産業経済局商業・サービス産業政策課 582-2285】
遊休不動産の再生を通じ、雇用の創出並びに街なかのにぎわいづくりの拡大を促進する。

⑦関門海峡都市・観光まちびらき連携事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：163,500千円 担当課：産業経済局門司港レトロ課 322-1188、
産業経済局観光課 551-8150】

関門地域の夜間観光の更なる魅力向上や宿泊滞在観光客の増加を図るため、門司港エリアの日常的なライトアップや、夜景観光を中心とした「関門海峡周遊バス」の運行、ICTを活用した訪日観光客の受入環境の整備及びビッグデータの活用、観光客向けのコンテンツや情報を発信するアプリの管理運営、関門海峡ミュージアムリニューアル実施設計を行い、関門地域の連携による観光客誘致を促進する。

⑧関門地域魅力向上事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：22,000千円 企画調整局政策調整課 582-2156、
企画調整局都市マネジメント政策課 582-2076】

下関市と北九州市で、「滞在・宿泊型」観光地としての関門ブランドを構築し、関門「らしさ」の充実・創出する人と人とのネットワークづくりやプロモーションを実施するとともに、民間活力を導入した新たな魅力づくりに取り組む。

⑨関門連携による国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：25,000千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2389】
関門海峡を中心としたロケ地としての北九州市・下関市の魅力を活用して国内外の映画・テレビドラマの誘致を行うとともに、インバウンドの増加につなげるための調査を実施する。

⑩北九州都市圏域連携事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：22,500千円 担当課：企画調整局政策調整課 582-2156】

北九州市と近隣16市町で形成した連携中枢都市圏「北九州都市圏域」のブランディングや、主に首都圏でのプロモーションを行う。

⑪北九州空港を利用した「きりん」エリアの魅力発信事業

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：20,000千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港を基点とした北九州都市圏域の魅力を発信するため、周遊ルートの開発、プロモーション等を実施する。

⑫世界遺産関連連携事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：16,600千円 担当課：企画調整局世界遺産課 582-2922、
産業経済局観光課 551-8150】

本市の世界遺産関連施設と連携し、世界遺産の価値やこれを含む北九州市の歴史を学ぶことのできるツールの開発や機会の創出により、観光資源としての付加価値の向上を図り、若い世代への集客・PRを強化する。また、北九州都市圏域を対象とした産業観光周遊ツアーや観光案内機能の強化を行い、周遊型の産業観光を促進する。

⑬**新規** 環境ミュージアム展示改修事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：16,500千円 担当課：環境局環境学習課 582-2784】

環境ミュージアムの展示の一部改修を実施することで、市民により親しみやすい魅力のある環境ミュージアムとし、八幡東区東田地区の賑わいの創出を図る。

⑭若戸大橋ライトアップによる北九州都市圏魅力向上事業

地方創生推進交付金活用事業

【予算額：90,000千円 担当課：産業経済局観光課 551-8150】

夜景観光のシンボルとなる若戸大橋ライトアップ施設の整備を進める。また、夜景鑑賞モニターツアー等を実施して、北九州都市圏での周遊観光を促進し、滞在時間や宿泊者増加を図る。

V 地方創生推進のための国の施策への対応、その他(8事業 約1.5億円)

国家戦略特区関連事業【予算額：138,850千円】

国家戦略特区で認定された介護ロボット等を活用した「先進的介護」の実証実装など各事業の推進を図るとともに、成果等の広報・PRを実施する。

うち、主な事業

国家戦略特区推進事業

【予算額：14,800千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2904】

国家戦略特区で認定された事業の成果等について、首都圏方面のPRや推進セミナーの開催などの広報・PRの実施のほか、国や関係機関等と調整し、国家戦略特区を推進する。

介護ロボット等導入実証事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：75,300千円 担当課：保健福祉局総務課 582-2497】

「先進的介護」の実現に向けて、介護職員の負担軽減を図るための介護ロボット等の導入実証を行う。また、介護現場の意見を聞きながら介護ロボット等の活用や、腰痛予防のためのノーリフティングケアも含めた「新たな働き方」の検討を行う。

介護ロボット等開発・実用化推進事業 **地方創生推進交付金活用事業**

【予算額：15,000千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

国家戦略特区に掲げる「先進的介護」を実現するため、企業や大学の開発を支援するとともに、ロボット普及に向けたPR等を行う。

ロボットモビリティ（自動運転バス）実用化支援事業

【予算額：2,000千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

次世代自動車の研究開発拠点を目指し、企業や大学が行う自動運転技術の開発や実証を支援する。

インフラ点検ロボット実証・実用化支援事業

【予算額：3,000千円 担当課：産業経済局新産業振興課 582-2905】

ロボット研究開発拠点を目指し、企業や大学が行うドローン等のインフラ点検ロボットの開発や実証を支援する。